

令和3年12月1日

報道関係 各位

名古屋市立大学 看護実践研究センター

センター長 香月 富士日 電話 052(853)8048

名古屋市立大学 看護実践研究センター事業 なごや看護生涯学習公開講演会のご案内

「 “ともに歩む” ということ

— 意思決定を支えるナースのやくわり —

名古屋市立大学看護実践研究センターでは、地域の医療現場で働く看護職者が求めている知識、情報、話題などを提供し、地域住民への医療の向上に貢献することを目的として毎年公開講演会を開催しています。

今回は、北海道医療大学名誉教授の石垣靖子氏に、意思決定を支えるナースのやくわりについて講演いただきます。看護師の役割としてますます重要となる意思決定支援と、そこで直面する臨床倫理に関わる問題について、看護職者ならびに保健医療福祉職の方々と共に学ぶ機会を持つことにいたしました。

この講演会を広く知っていただきたく、ご案内申し上げますとともに、ご取材いただきますようよろしくお願い申し上げます。

記

- 1 日 時：2022年2月15日（火）18:00～19:30
- 2 テー マ： “ともに歩む” ということ — 意思決定を支えるナースのやくわり —
- 3 講 師：北海道医療大学 名誉教授 石垣靖子氏
- 4 会 場：名古屋市立大学 さくら講堂（Zoom 遠隔ライブセミナー併用）
- 5 対 象 者：看護職者、保健医療福祉関係職者
- 6 定 員：300 人（要申込） 申込み締切 1月17日（月）
- 7 受 講 料：1,000 円

8 申込方法：下記の方法で、申込み手続きをお願いします。

- ①メールでの申込方法 応募用紙をセミナーサイトよりダウンロードして、
必要事項記入の上、n.center@med.nagoya-cu.ac.jp（看護実践センターへ送信）
<http://www.nagoya-cu.ac.jp/nurse/center/lifelong-meeting/index.html>

問合せ先：名古屋市立大学看護学部 看護実践研究センター

（名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1）

電話：052-853-8042（不在時：052-853-8037） FAX：052-853-8042

E-mail：n.center@med.nagoya-cu.ac.jp

【 講師 石垣靖子氏プロフィール 】

〈 学歴及び職歴 〉

北海道大学医学部附属看護学校卒業

北海道大学医学部附属病院

北海道大学医学部附属看護学校（教務主任）、

北海道大学医学部附属病院副看護部長を経て

1986年 医療法人東札幌病院看護部長

1987年 同院 理事 副院長（看護職として日本初）・看護部長

2002年 北海道医療大学大学院 看護福祉学研究科教授（2008年まで兼任）

2008年3月 東札幌病院退職

2012年3月 北海道医療大学大学院看護福祉学研究科退職

4月 同大学 客員教授 ～2016年3月

2016年4月～現在 同大学 名誉教授



〈 著作物 〉

- ・「新人看護職員研修の手引き」（共）日本看護協会出版会、2011
- ・「臨床倫理ベーシックレッスン」（共）日本看護協会出版会、2012
- ・「やさしさに包まれて」石垣靖子講和集 CD12 巻 ユーキャン 他、多数

〈 賞罰 その他社会的活動 〉

1992年度 エイボン女性大賞受賞

平成24年度 日本がん看護学会 学会賞

2015年 NOP 法人「市民と共に創るホスピスケアの会」代表理事 他、多数

“ともに歩む”ということ

— 意思決定を支えるナースのやくわり —

北海道医療大学名誉教授 石垣靖子先生

看護師の役割としてますます重要となる意思決定支援と、そこで直面する臨床倫理に関わる問題は、看護実践における重要かつ難しい課題です。今回これらのテーマについて臨床倫理の第一人者である石垣靖子先生にご講演いただきます。

講演要旨より

医学や医療技術の進歩に伴って例えばがんと診断されても長期生存が可能になってきました。その折々に病態や病状の変化、家族の事情などの生活上の変化、仕事や役割、収入など社会的な事情も同じではありません。また、新しい治療の進歩もあり、その時々那人に適った意思決定が求められます。その折々の意思決定支援の在り方が、やがてくる人生の最終段階への準備となります。

すなわち意思決定支援は継続してその人と“ともに在り”続けながら、“共に歩み”続けていくことではないでしょうか。人生の途中のあるエピソードの決定だけを意味するのではなく、常に進行形“ing”なのです。

「生活の営みを整える」という本質的な役割を担うナースは、その人の人生（生活）と共に在り続け、共に歩みながら、その人の人生にコミットしながら、自分の人生も変わっていくという体験を繰り返しているのだと思います。



日時

2022年2月15日（火） 18:00～19:30

会場

名古屋市立大学 さくら講堂（Zoom遠隔ライブセミナー併用）

対象
人員

看護職者、保健医療福祉関係職者 300人
（先着順、事前申込みが必要。申込締切：1月17日）

参加費

1,000円（なごや看護学会会員は500円。振込締切：1月25日）

ホームページ

<http://www.nagoya-cu.ac.jp/nurse/center/index.html>

詳しい申込み方法につきましては
看護実践研究センターホームページをご覧ください。

看護実践研究
センター
QRコード



●問い合わせ●

名古屋市立大学 看護実践研究センター
〒467-8601 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1
E-mail n.center@med.nagoya-cu.ac.jp
TEL 052-853-8042 052-853-8037（不在時）

